

# 静岡県島田市 中心市街地活性化計画

【1期計画：令和2年4月～令和7年3月】

・島田市は静岡市の西約28km、浜松市の東約48kmに位置し、JR東海道本線や新東名高速道路が東西に走る交通の要衝の地にある。また、南アルプスから駿河湾に注ぐ大井川が中央を流れ、江戸時代には東海道の宿場町(島田宿、金谷宿)として栄えた歴史をもつ。蓬莱橋、島田大祭・帯まつり、茶畑、温泉、大井川鐵道をはじめ、固有の歴史や文化、豊かな自然環境を体験できる地域資源が多く存在している。  
・人口98,546人(平成31年3月31日)、面積315.70km<sup>2</sup>

## 【中心市街地の課題等】

### ○中心市街地の居住人口の減少

中心市街地では、市全体よりも早く人口減少、高齢化が進んでいることが課題となっている。このため、暮らしやすい環境づくりを推進する必要がある。

※＜居住人口＞8.9%減少(H12⇒H27)＜高齢化率＞32.4%

### ○中心市街地の魅力の低下

大型商業施設の郊外への立地、商店数の減少により、中心市街地の空洞化が深刻な課題となっている。このため、中心市街地を魅力ある場所としてみがきあげ、人がまちなかで時間を使いたくなる空間をつくる必要がある。

※歩行者通行量 H28:6,748人/日→H30:6,640人/日

(島田駅南口は、H29より測定開始したため、数値には反映していない。)

### ○中心市街地の経済活力の低下

島田市商店街連合会加盟店数が減少しており、アンケート結果からも今後さらに退店・廃業する商店の増加が予想される。このため、増加する空き家、空き店舗、空き地等を活用した経済活力の向上が急務である。

※島田市商店街連合会正規会員数 H28:123店→R1:110店

【目指す中心市街地の都市像】 まちなかで住み、楽しみ、働く拠点づくり

## 【新計画目標】

目 標	目 標 指 標	基 準 値	目 標 値
中心市街地の居住人口の増加	居住人口(社会増)(人)	-69人 (H26～H30)	+40人 (R2～R6)
中心市街地への来街機会の増加	歩行者(歩行者+自転車)通行量(人/日)	7,792人/日 (H30)	8,000人/日 (R6)
中心市街地の新規雇用者数の増加	開業・新規雇用者数(人)	78人 (H26～30)	140人 (R2～R6)

## 中心市街地の居住人口の増加

### 【主要事業】

- ・リノベーションまちづくり推進事業
- ・中古住宅購入奨励金事業
- ・(仮称)島田市居住誘導事業
- ・大井川左岸旧堤線改良事業
- ・公共交通運行事業

## 中心市街地への来街機会の増加

### 【主要事業】

- ・公共空間社会実験事業
- ・公共空間にぎわい創出事業
- ・おび通り活用機会創出事業
- ・市役所周辺整備事業
- ・蓬莱橋周辺整備事業
- ・ぴ〜ファイブ音楽施設運営事業
- ・(仮称)酒蔵リニューアル事業
- ・島田市緑茶化計画推進事業

## 中心市街地の新規雇用者数の増加

### 【主要事業】

- ・リノベーションまちづくり推進事業(再掲)
- ・遊休不動産リノベーション応援事業
- ・まちなか商店リニューアル助成事業
- ・島田市産業支援センター運営事業
- ・起業創業コーディネート事業
- ・チャレンジ機会創出事業

